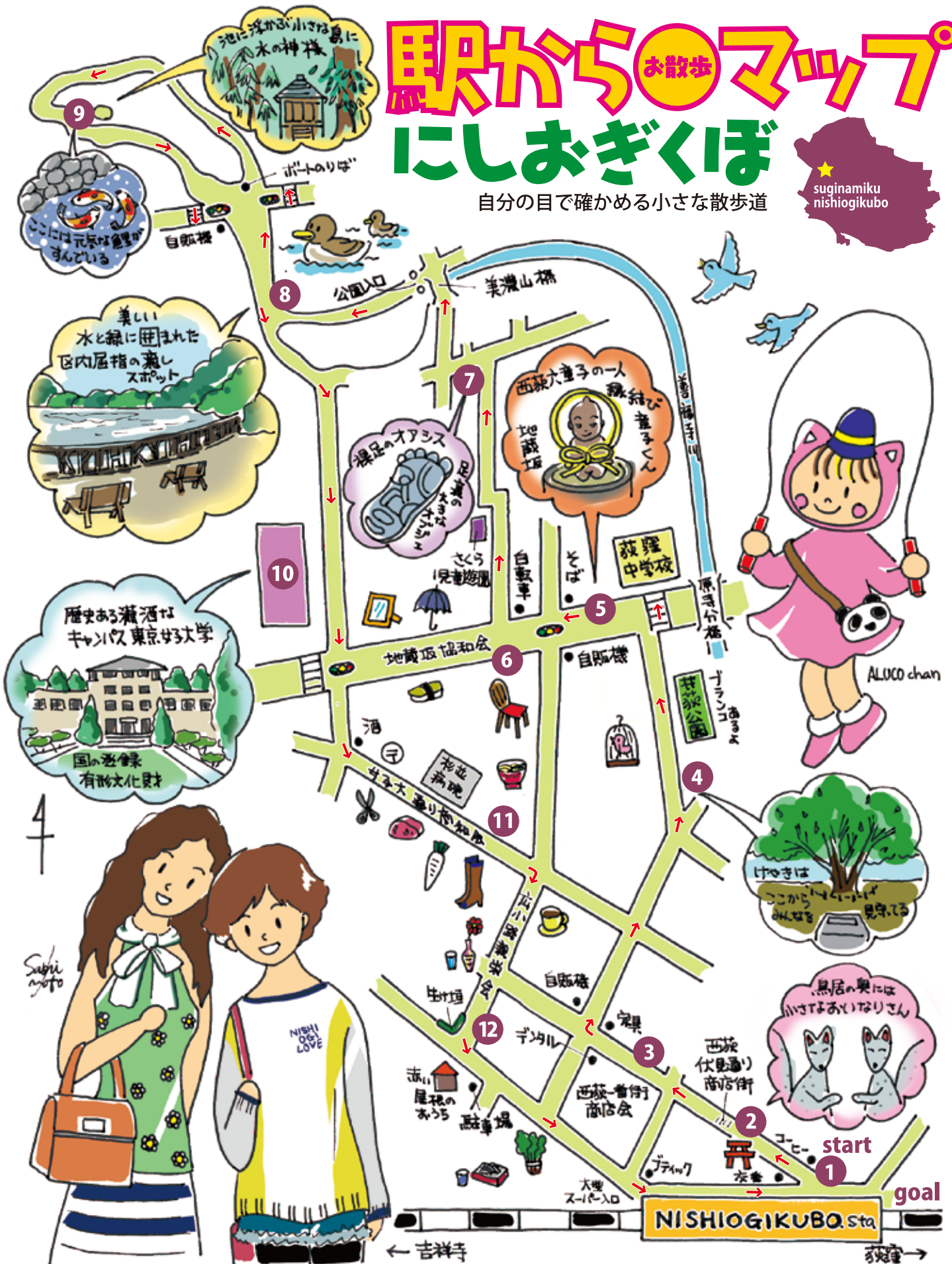


駅からお散歩マップ にしおぎくぼ

自分の目で確かめる小さな散歩道



suginamiku
nishiogikubo



- start 西萩駅
- 1 西萩伏見通り商店街
- 2 お稲荷さん
- 3 西萩一番街商店会
- 4 板の上のけやき公園
- 5 地蔵坂
- 6 地蔵坂協和会
- 7 善福寺
さくら児童遊園
- 8 善福寺公園
- 9 遍野の滝
市井崎神社
- 10 東京女子大学
- 11 女子大通り
商和会
- 12 広小路親善会
- goal 西萩駅

杉並情報発信サイト「すぎなみ学倶楽部」<http://www.suginamigaku.org>
 ※イラストマップは散歩ルートをデフォルメして表現していますので、正確な縮尺ではありません。このマップの情報は2013年1月1日現在のものです。

駅からお散歩マップにしおぎくほ

約3.5時間
(約4.8km)



西荻伏見通り商店街

自分の目で確かめる小さな散歩道

西荻窪駅周辺には大型商業施設がなく、まるでおもちゃ箱をひっくり返したような色々なお店がたくさんあり、区内の中央線の駅とはちょっと違った雰囲気を醸し出しています。

お稲荷さん

西荻窪駅を北口から左に行くと八百屋さんの横に、朱色の鳥居が見えてきます。鳥居をくぐって路地に進むと小さなお稲荷さんの祠が佇んでいます。この祠は、昭和の初めごろに周辺の商店主の方が商売繁盛を願い「東伏見のお稲荷さん」を分祀したものです。商店街の名前にもなっている、「伏見通り」は、このお稲荷さんに由来しています。

坂の上のけやき公園

この公園は2010年に開園しました。この公園の主役は、周辺の住人に「トトロの樹」と呼ばれ親しまれてきた大きなケヤキの木。この樹は区指定の「貴重木」として登録されていましたが、土地の売却に伴い伐採される直前に保護運動により公園として残りました。これからも地域のシンボルとして守り育てられていきます。

地蔵坂協和会

地蔵坂

昔、坂の途中に地蔵堂があり、地蔵菩薩や庚申塔、馬頭観音などが祀られていたので地蔵坂といわれています。また、この周辺からは旧石器時代や縄文時代早期の住居址が見つかって昔から多くの人がこの坂を利用していたことが分かります。また、坂道の途中には奈良県のキャラクター「せんとくん」のデザインでも有名な藪内佐斗司さんの彫刻作品「縁結び童子」があり、新しい地蔵坂のランドマークとして見守ってくれています。

善福寺さくら児童遊園

「善福寺さくら児童遊園」という小さな公園があります。足をモチーフにした公園で、扉を開けて公園に入ると、大きな足形が置いてあります。ふわあい小径は、はだしになって様々な刺激を感じて歩く「みち」となっています。公園を出て歩いて行くと、まるで昭和にタイムスリップしたような路地が続きます。広場のような児童公園や道路の真ん中にある木々など心地よい、ゆったりとした気分してくれます。

善福寺公園

善福寺さくら児童遊園から少し行くと大きな木々に囲まれた善福寺公園にぶつかります。現在の善福寺公園周辺は、昭和5年(1930)武蔵野の自然や景観を保護する目的で風致地区の指定を受けました。昭和9年(1934)には地元有志により設立された「善福寺風致協会」により小さな池だった善福寺池の周辺の田んぼを開削して、環境保全と行楽の利用のため「桜」や「柳」などを植栽して施設を整備し、現在の善福寺公園が作られました。

遅野井の滝と市杵嶋神社

善福寺公園の上の池を歩いて行くと「善福寺源流遅野井湧水の碑」と書かれたところに小さな滝と池に浮かぶ小島に小さな祠が見えてきます。この滝は、「遅野井の滝」と言われています。言い伝えによると源頼朝が奥州合戦の帰り道、干ばつで湯ぎに苦しむ兵士のために、この地で弁財天にお祈りをし、自ら弓で地面を掘り、7カ所目でやっと水がでましたが、兵士達が「水が湧き出るのが遅い」と言ったことから「遅野井」と命名されたと言われています。井の頭池・三宝寺池と共に武蔵野三大湧水地として有名でしたが、昭和30年ごろには、涸れてしまいました。今流れている水は、井戸を掘りその水を流し復元しています。池に浮かぶ島には、「市杵嶋(いちぎしま)神社」が祀られています。神社の縁起によると、頼朝が弁財天にお祈りをし、水がでた事に感謝して江ノ島弁財天を勧請したのが善福寺公園における「市杵嶋神社」の始まりとされています。この神社では、昭和の初めごろまで「雨ごい」が行われていました。霊験あらたかだったと伝えられていて、練馬や中野の村々からも祈願に来ていました。

東京女子大学

東京女子大学は、1918(大正7)年、現在の新宿区に旧五千円札でも有名な「新渡戸稲造」を初代学長に迎えて創立。1924(大正13)年に現在の場所に移転してきました。キャンパスには1920~30年代にかけて建てられたアントニン・レーモンド設計の建築物が数多く残っています。正面に見える本館や高い塔を備えたチャペルなど全7棟が、国の登録有形文化財に登録され、その全てが現在でも実際に使用されています(構内には入れません)。

女子大通り商和会

広小路親栄会

西荻窪駅周辺には、たくさんのアンティークショップや骨董店があります。この通りの周辺にもアンティークショップ・骨董店が集まっています。お店の中を探検して掘り出し物を探してみませんか。

